

日・加・独におけるフルタイム共働き夫妻の生活時間比較

—カナダおよびドイツ統計局のマイクロ統計データを利用して—

水野谷 武志(北海学園大学)

はじめに

グローバル経済化、雇用の非正規化/不安定化が進行する中で、労働者が労働（デーセントワークの実現）と生活（生活の質の向上）の両立を達成できるか否かは、ますます重要な国際的課題となっている。本報告では、カナダとドイツの統計局が公開する生活時間マイクロ統計データと日本の「社会生活基本調査」を利用した国際比較方法を定式化し、作成した比較表から、日本のフルタイム共働き夫妻の生活時間配分の特徴を検討する。

1. 国内外の生活時間調査

- 日本の2大調査：総務省「社会生活基本調査」、NHK「国民生活時間調査」
- 欧米諸国の政府統計：フィンランド、カナダ、米国、ドイツ、英国、他（Eurostatの報告による）
- その他の地域（国連統計部の報告による）

2. 生活時間の国際比較研究の到達点

- 日本国内：NHK、大竹美登利、矢野真和等、連合総合生活開発研究所、三富紀敬、田中重人、総務庁統計局、伊藤セツ・天野寛子等、など。しかし、いずれの研究も、海外の政府統計原資料（マイクロ統計データをふくむ）の存在を調べ、日本との比較可能性を検討するまでに至っていない。
- 海外（最近に限定）：Eurostatによるヨーロッパ統一生活時間調査の計画とガイドライン、国際生活時間学会（IATUR）、多国間生活時間研究（MTUS）、国連統計部生活時間部門

3. 筆者が提唱する海外マイクロ統計データ利用による国際比較方法の定式化

- Eurostatガイドライン導入によって、欧州諸国間の国際比較研究の促進が期待できるが、日本との比較研究はなく、また、比較方法も考えられていない。
- 筆者の国際比較視角＝同一世帯内の夫と妻の生活時間を対応させて国際比較する→生活時間におけるジェンダー関係を明確に捉えるため。本研究では共にフルタイムで働く夫妻を対象を限定する。
- 海外マイクロ統計データ利用：以下の目的を達成するために海外のマイクロ統計データの利用が欠かせないと考える：行動分類を日本の「社会生活基本調査」にそろえるため：「社会生活基本調査」の20行動分類は日本独自の分類法なので、海外のマイクロ統計データの詳細な行動分類をこの20行動分類に再集計する、上述した夫妻の集計値を得るため。
- この国際比較方法の限界は、海外の詳細な行動分類データを日本独自の少ない20行動分類に合わせていることである。
- 「社会生活基本調査」20行動分類に合わせたドイツとカナダの生活行動分類対応表（当日配布）
- 比較国：ドイツ→時短先進国として注目。ドイツ統計局による1991-92年調査のマイクロ統計データが2001年に公開された。2001-02年調査のマイクロ統計データは近く公開予定である。現時点から10年以上古いデータではあるが、1991-92年データを利用する。カナダ→日本との国際比較先行研究が参考になり、また比較的労働時間が短い国としても注目。1986年から5年毎にカナダ統計局が調査を実施しマイクロ統計データを公開しているが、上述のドイツの事情から、1992年調査データを利用する。

4. 比較結果（表1参照、時間帯別行動者率の結果は当日配布予定）

5. 日本の生活時間配分の特徴

- 夫の短い家事・育児・余暇活動時間、妻の仕事と家事の大きな負担と非常に短い睡眠時間
- 夫妻ともに休息等の消極的な余暇時間の多さ、交際・付き合いのなどの積極的時間の少なさ

表1 日本とカナダとドイツの生活時間比較,フルタイム共働き夫妻世帯,1991-92年(平日・日曜日)

平日

	(時間,分)																				
	睡眠	身の回りの用事	食事	通勤	仕事	学業	家事	介護	育児	買い物	移動(通勤・通学を除く)	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	休養	学習・研究(学業以外)	趣味	スポーツ	社会的活動	交際	受診	その他	
日本	夫	7.31	0.51	1.28	1.08	8.38	0.00	0.07	0.01	0.02	0.04	0.12	1.51	1.05	0.05	0.20	0.05	0.03	0.18	0.04	0.05
	妻	7.03	1.09	1.29	0.48	7.04	0.00	2.34	0.03	0.14	0.23	0.11	1.25	1.00	0.05	0.09	0.03	0.02	0.09	0.05	0.05
	夫+妻	(+28)	(-18)	(-01)	(+20)	(+94)	(00)	(-147)	(-02)	(-12)	(-19)	(+01)	(+26)	(+05)	(00)	(+11)	(+02)	(+01)	(+09)	(-01)	(00)
カナダ	夫	7.11	0.40	1.10	0.42	7.56	0.00	1.08	0.00	0.20	0.15	0.33	1.52	0.14	0.05	0.25	0.20	0.12	0.56	0.00	0.00
	妻	7.40	0.50	1.07	0.33	6.45	0.02	1.57	0.00	0.40	0.25	0.39	1.19	0.24	0.07	0.23	0.10	0.10	0.44	0.04	0.01
	夫+妻	(-29)	(-10)	(+03)	(+09)	(+71)	(-02)	(-49)	(00)	(-20)	(-10)	(-06)	(+33)	(-10)	(-02)	(+02)	(+10)	(+02)	(+12)	(-04)	(-01)
ドイツ	夫	7.19	0.45	1.19	0.49	7.48	0.00	1.31	0.01	0.18	0.14	0.39	1.58	0.10	0.03	0.09	0.11	0.02	0.38	0.00	0.06
	妻	7.26	0.54	1.20	0.46	6.49	0.02	2.17	0.02	0.36	0.21	0.38	1.28	0.09	0.06	0.09	0.11	0.00	0.41	0.00	0.06
	夫+妻	(-07)	(-09)	(-01)	(+03)	(+59)	(-02)	(-46)	(-01)	(-18)	(-07)	(+01)	(+30)	(+01)	(-03)	(00)	(00)	(+02)	(-03)	(00)	(00)

日曜日

	(時間,分)																				
	睡眠	身の回りの用事	食事	通勤	仕事	学業	家事	介護	育児	買い物	移動(通勤・通学を除く)	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	休養	学習・研究(学業以外)	趣味	スポーツ	社会的活動	交際	受診	その他	
日本	夫	8.24	0.58	1.41	0.14	2.30	0.00	0.27	0.01	0.11	0.26	0.38	3.23	1.43	0.10	1.30	0.26	0.14	0.41	0.02	0.20
	妻	7.53	1.14	1.42	0.09	1.41	0.00	3.52	0.04	0.23	0.53	0.34	2.09	1.22	0.06	0.40	0.13	0.08	0.37	0.02	0.17
	夫+妻	(+31)	(-16)	(-01)	(+05)	(+49)	(00)	(-205)	(-03)	(-12)	(-27)	(+04)	(+74)	(+21)	(+04)	(+50)	(+13)	(+06)	(+04)	(00)	(+03)
カナダ	夫	9.00	0.38	1.12	0.06	1.41	0.00	2.10	0.00	0.25	0.15	1.14	3.09	0.38	0.00	0.52	0.32	0.25	1.44	0.00	0.01
	妻	9.21	0.42	1.04	0.04	1.06	0.00	3.17	0.01	0.37	0.18	0.59	1.47	0.31	0.05	1.00	0.28	0.26	2.09	0.00	0.05
	夫+妻	(-21)	(-04)	(+08)	(+02)	(+35)	(00)	(-67)	(-01)	(-12)	(-03)	(+15)	(+82)	(+07)	(-05)	(-08)	(+04)	(-01)	(-25)	(00)	(-04)
ドイツ	夫	9.38	0.47	1.49	0.05	1.03	0.00	2.51	0.12	0.31	0.02	0.50	3.15	0.20	0.06	0.40	0.23	0.00	1.22	0.00	0.04
	妻	9.35	0.47	1.46	0.01	0.34	0.00	4.28	0.11	0.54	0.01	0.31	2.03	0.27	0.06	0.48	0.21	0.00	1.15	0.00	0.11
	夫+妻	(+03)	(00)	(+03)	(+04)	(+29)	(00)	(-97)	(+01)	(-23)	(+01)	(+19)	(+72)	(-07)	(00)	(-08)	(+02)	(00)	(+07)	(00)	(-07)

出所 日本:総務庁(1993)「社会生活基本調査報告」(1991年調査)

カナダ: Statistics Canada microdata tape which contains anonymized data collected in the 1992 General Social Survey on Time Use

ドイツ: Federal Statistical Office of Germany, The 1991/92 Time Use Survey as a Public Use File on CD-ROM (Version 1.0).

注 日本:妻は週労働時間が35時間以上。

カナダ: カナダ調査は個人に対する調査なので,世帯集計ができない。そこで,フルタイムで働きかつ配偶者を持つ男女について集計した。

カナダ調査およびドイツ調査のmicrodataを日本の20生活行動分類に再集計している。